

NANAO

計測器

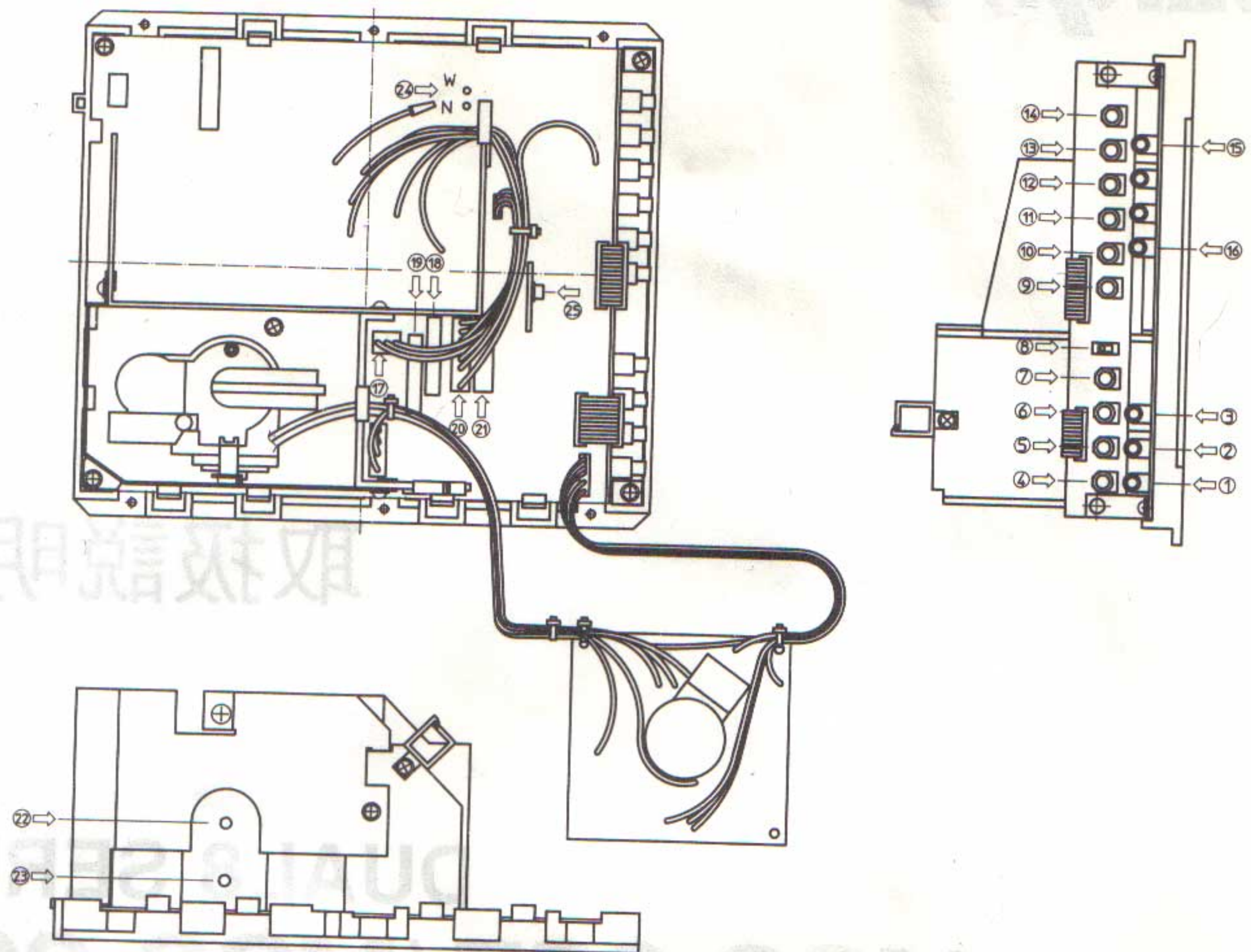
取扱説明書

DUAL 8 SERIES MS8-25F/MS8-29F

25型/29型フラットスクリーンCRTカラーモニター

この度は、ナナオモニターをご購入いただき、誠にありがとうございます。
本製品を正しくご使用いただくため、本書をよくお読みいただきますようお願い致します。
尚、アフターサービスについてご不明の際は下記お問い合わせ下さい。

〒924 石川県松任市下柏野町153番地 TEL0762-74-2433 株式会社ナナオ 営業管理部



- ① R-BIAS (VR102)
R バイアス調整
右に回すと赤色が濃くなります。

- ② G-BIAS (VR112)
G バイアス調整
右に回すと緑色が濃くなります。

- ③ B-BIAS (VR122)
B バイアス調整
右に回すと青色が濃くなります。

- ④ R-GAIN (VR101)
R 入力ゲイン調整
右に回すと赤色が濃くなります。

- ⑤ G-GAIN (VR111)
G 入力ゲイン調整
右に回すと緑色が濃くなります。

- ⑥ B-GAIN (VR121)
B 入力ゲイン調整
右に回すと青色が濃くなります。

BIAS VRの変化



GAIN VRの変化

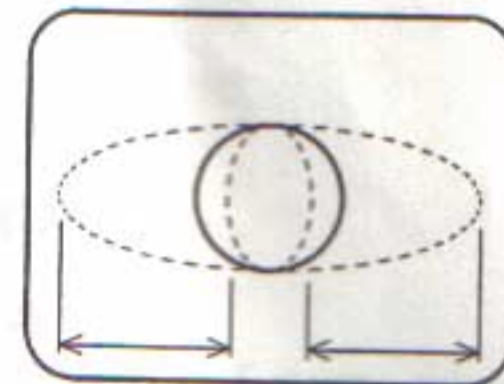


【注】GAIN VRはコントラストを兼ねており、3色とも右に回すとコントラストが強くなり、左に回すと弱くなります。

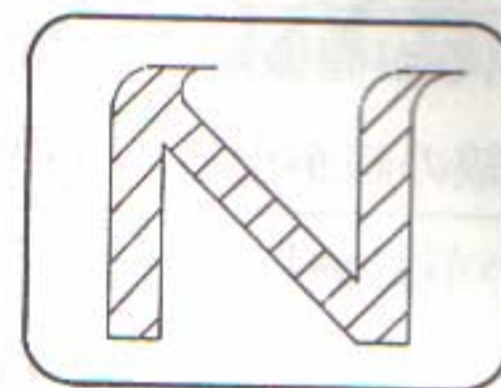
- ⑦ BRIGHT (VR570)
輝度調整
画像の明るさを調整します。

- ⑧ S.S. S.W (SW502)
画質を調整します。
A: 通常画質
B: 強調画質

- ⑨ H.SIZE (VR532)
水平サイズ調整
水平の画面寸法を調整します。

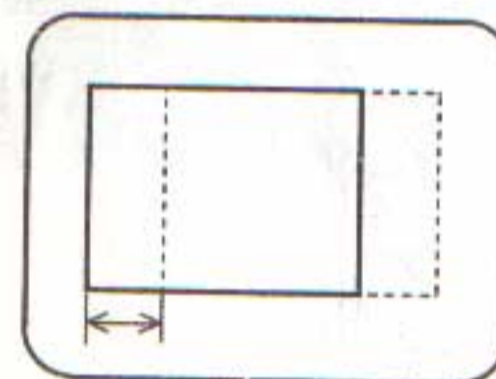


- ⑩ H.HOLD (VR531)
水平同期調整
画像が左右に流れる場合に調整します。
画像の最も安定する位置に調整して下さい。

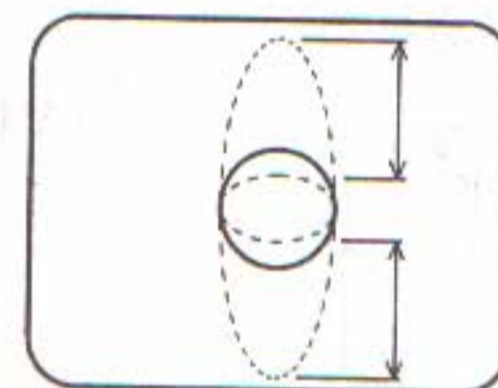


【注】 本機は周波数切り替え対応のため、
15kHz / 24kHz の周波数に対し H.SUB1, 2 にて設定済みとなっています

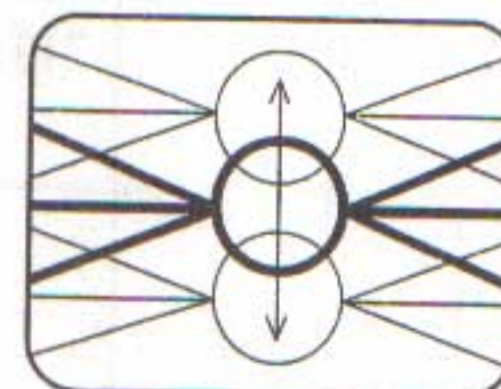
- ⑪ H.POSITION (VR532)
水平位置調整
画像の水平の表示位置を調整します。



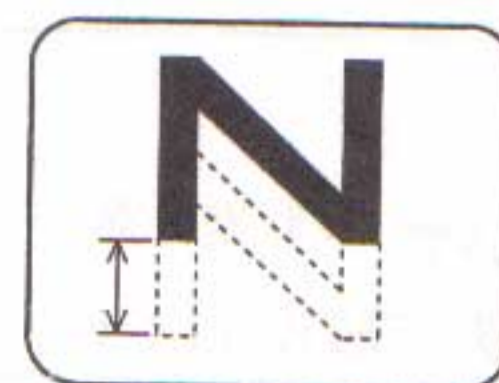
- ⑫ V.SIZE (VR433)
垂直サイズ調整
垂直の画面寸法を調整します。



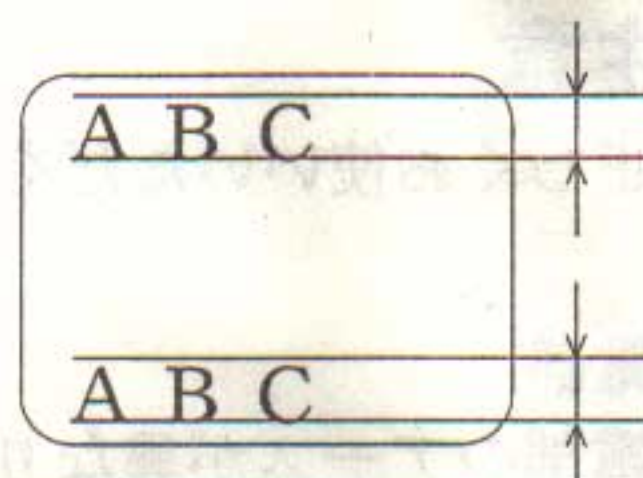
- ⑬ V.HOLD (VR431)
垂直同期調整
画像が上下に流れる場合に調整します。
画像の止まる位置に調整して下さい。



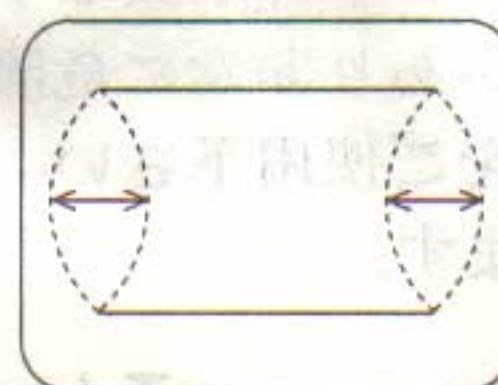
- ⑭ V.POSITION (VR435)
垂直位置調整
画像の垂直の表示位置を調整します。



- ⑮ V.LIN (VR432)
垂直直線性調整
画面の上下部の伸び縮みを調整します。



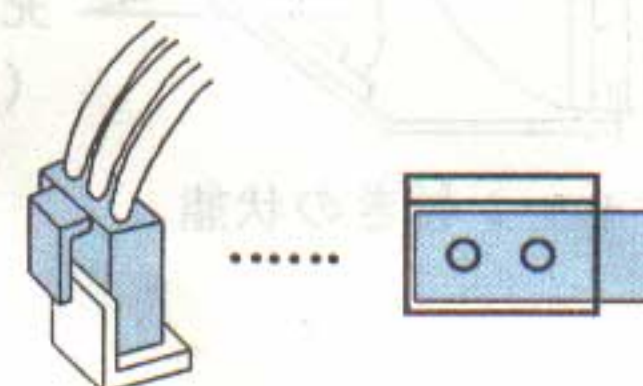
- ⑯ S.P.C (VR434)
糸巻歪を調整します。



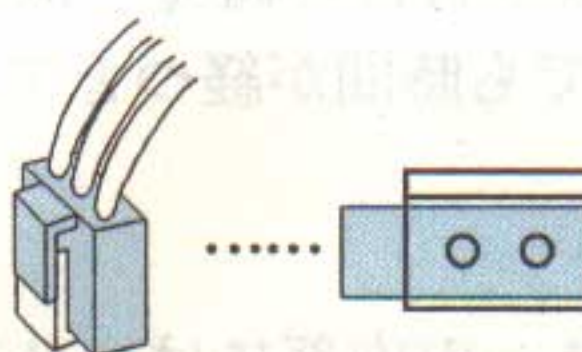
- ⑰⑱⑲ 偏向ヨーク極性切り替えコネクタ

⑰ CN402

	通 常	反 射
⑱ 通 常 CN531	 <p>通常の画面が現れます</p>	 <p>鏡に写して上下反転した画面が現れます</p>
⑲ 反 転 CN530	 <p>180° 回転した画面が現れます</p>	 <p>鏡に写した画面が現れます</p>



⑰ 通常



⑰ 反射

- ⑳ 水平周波数切り替えコネクタ (CN540)
水平周波数が 15.75kHz に対応します。

- ㉑ 水平周波数切り替えコネクタ (CN541)
水平周波数が 24.83kHz に対応します。

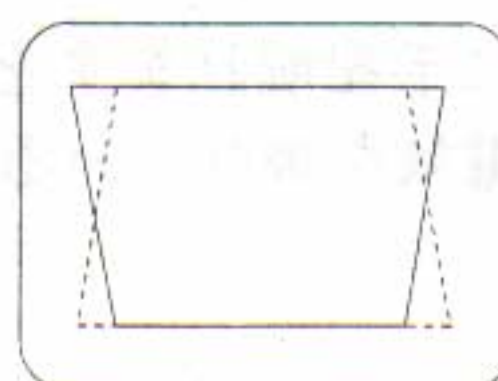
- ㉒ FOCUS
最良に調整します。

- ㉓ SCREEN
カットオフ点 (バックラスターが消える点) に調整します。

- ㉔ 水平サイズ切り替えタップ (WIDE / NARROW)

⑨ H.SIZE を調整してもサイズが狭い場合は
タップを WIDE 側に差し替えて下さい。

- ㉕ 台形調整 (VR1)
台形歪を調整します。

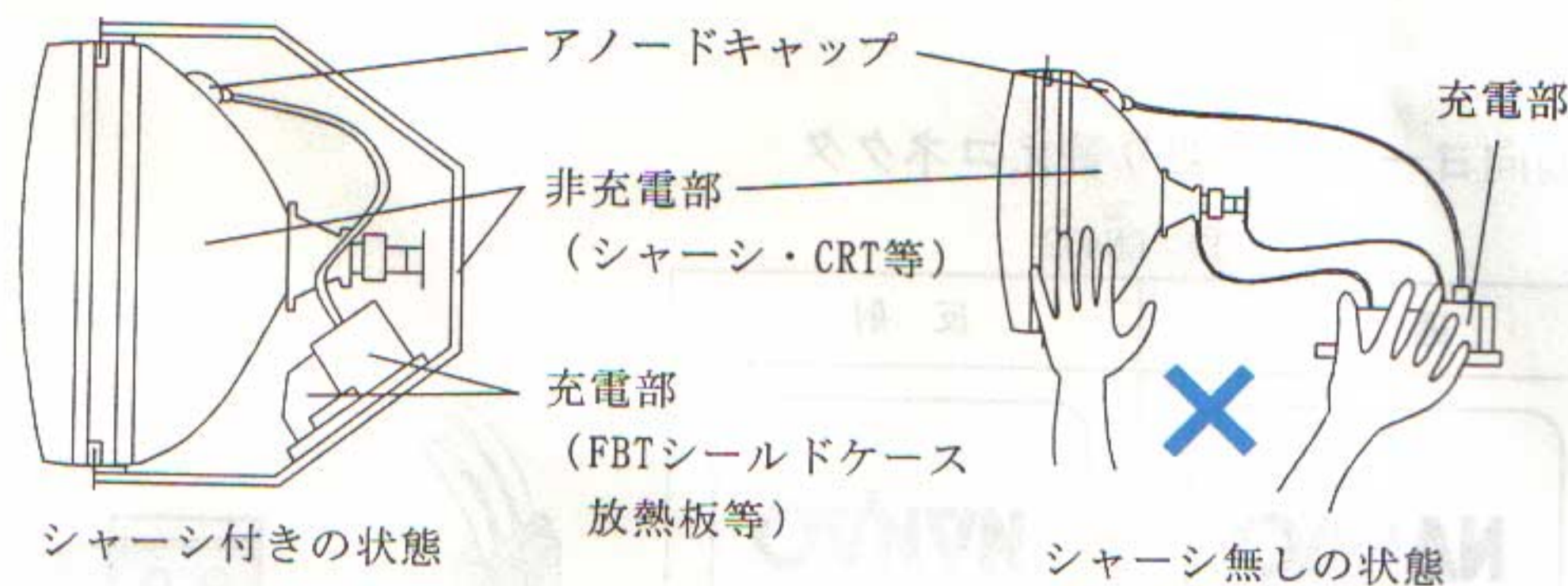


使用上のご注意

カラーモニターを正しくお使いいただくために

1. 充電部と非充電部

充電部と非充電部のアースが異なります。充電部に触れたり、非充電部を同時に触れると、感電する事があり非常に危険ですので不用意に触れないで下さい。調整の際は非導電ドライバーをご使用下さい。また、充電部と非充電部を短絡しないで下さい。故障の原因となります。

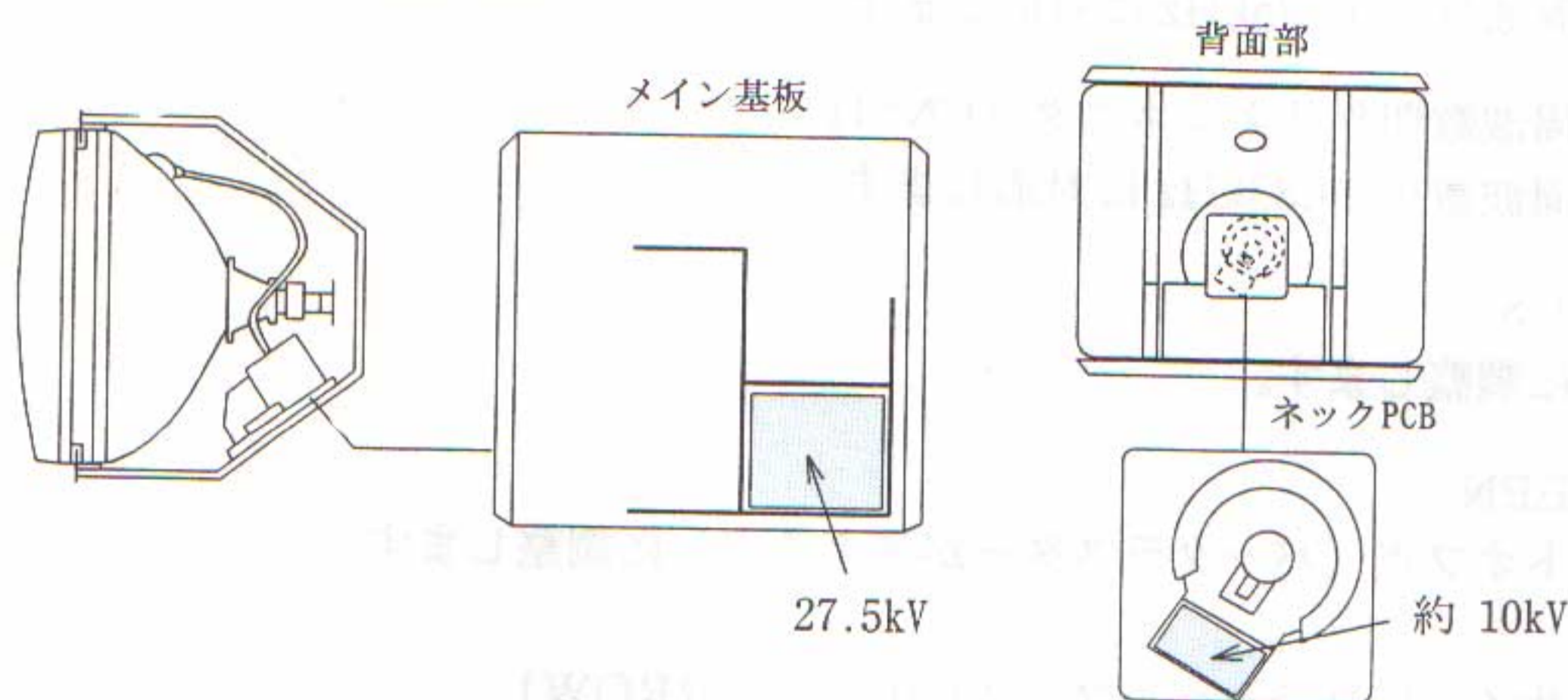


2. CRT と PCB の接続

CRT と PCB の組み合わせは、同一製品番号のものを御使用下さい。また、アノードキャップを取り付ける時や、取り外すときは非充電部への電荷放電を行って下さい。CRT は単体でも時間が経つとアノードに電荷がたまりまます。

3. 高電圧

カラーモニターの内部には、2万ボルト以上の高電圧が発生している箇所があり、非常に危険ですので不用意に触れないで下さい。触れる場合には、電源コードをコンセントから抜いて下さい。また、カラーモニターの内部に半田くずや紙くずが入りますと、故障や感電、火災の原因となりますのでご注意下さい。

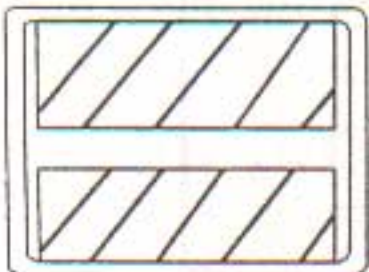
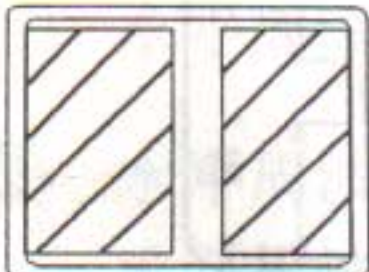



4. 静電気

ブラウン管の表面に手を触れますと微弱な電気を感じることがありますが、これはブラウン管表面に静電気を帯びているためで、人体には影響はありません。

修理をご依頼になる前に

次のような現象は故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前に、もう一度お確かめ下さい。下記の処理をしても直らない場合は当社へ修理を依頼願います。

症状	チェックポイント	処置
画像が全く出ない。	“ACコード” “信号入力コネクタ” “入力信号” “輝度ボリューム” (VR570) “ネック PCB”	*正しく差し込まれているか確認して下さい。 *正しい信号で入力されているか確認して下さい。 *時計回りの方向に調整して下さい。 *CRTのネックへ正しく挿入されているかどうか確認して下さい。
ラスターは出るが画像が薄い。または横縞の線が出る。	“SCREEN ボリューム” (FBT 内)	*横縞の線（帰線）が消える所にボリュームをゆっくり調整下さい。
画像の色あいがおかしい。	“ゲインボリューム” (VR101,VR111,VR121) “バイヤスボリューム” (VR102,VR112,VR122) “ACコード”	*好みの色合いとなる様に調整して下さい。 *一旦電源を切り再度電源を入れ直して下さい。
画像が上下に流れる。 	“垂直同期ボリューム” (VR431)	*画像の止まる位置に調整して下さい。
画像が左右に流れる。 	“水平同期ボリューム” (VR531)	*画像の最も安定する位置に調整して下さい。
色ムラ、色ズレがある 	“再消磁”	*モニターの消磁を行って下さい。 *磁気は色が乱れる原因となりますので、磁石やスピーカー等は近づけないで下さい。 *ゲーム筐体の取り付け板金等の消磁を行って下さい。

*改造について

本機を無断で改造して使用しないで下さい。改造に起因する故障及び事故については当社は責任を負いかねます。